

あ ら や 衆 報

NO. 136 令和3年1月1日

- ② 会長挨拶
- ③ あらや衆報特別寄稿
- ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ ⑪ 要望事項と回答
- ⑫ 振興会報告
- ⑬ トピックス
- ⑭ 日新小学校新校舎と小中学校適正配置問題 その後
- ⑮ 新屋のアスリートたち(1)
- ⑯ ⑰ 新屋の行事予定

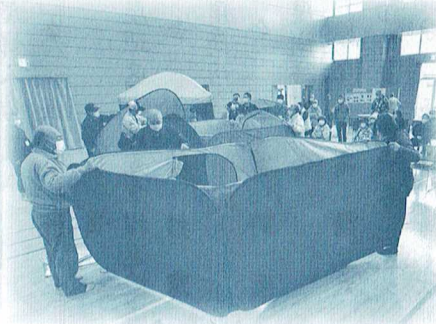
発行・秋田市新屋振興会(発行責任者 赤沼 侃)

編集・秋田市新屋振興会広報部

印刷・(株)全農ビジネスサポート秋田支店

秋田市新屋振興会ホームページアドレス

<http://araya-shinkoukai.com/>



■ 新屋の人口・世帯 ■ 令和2年12月1日現在・世帯数6,459世帯・人口計14,812人・男6,870人・女7,942人 ■

《会長挨拶》

雨ニモ負ケズ コロナにも負けず



秋田市新屋振興会

会長 赤 沼 侃

新屋の皆様、あけましておめでと
うございます。

「コロナウイルス」の勢いはさっぱ
り衰えず、経済界は疲弊しております。
米英で「ワクチン」が開発されたとい
う朗報があり、今年はお東京オリ
ンピックが無事開催され、景気が
回復し、元通り以上の世の中になっ
てほしいと願っております。

昨年は秋田県民にとって明るい
ニュースもありました。菅義偉内閣
総理大臣の誕生です。秋田県出身者
で初めての快挙は喜ばしい限りです
が、実は秋田県人で、不運にも総理
大臣になれなかった人がいたこと
をご存知だったでしょうか？

「町田忠治」という人でした。秋
田市保戸野八丁に生まれ「保戸野の
神童」と言われ、榎山の田中隆三(後
に文部大臣)、手形の井上廣居(後に
秋田市長)とともに、その秀才ぶりは
知られていました。
政界入りするまでのことは割愛し

ますが、明治45年5月、衆議院議員
に当選し以後10回当選。農林大臣、
商工大臣、大蔵大臣を務め、昭和10
年、「民政党」総裁に就任しました。
翌年の選挙で大勝利して第1党と
なり、本来なら総理大臣になるべき
ところでしたが、軍国主義・軍閥政
治に押し潰され、首相への道は閉ざ
されてしまったのです。

その無念を、菅総理が晴らしてく
れました。かつての新首相で「所得
倍增計画」を掲げた池田勇人や「日
本列島改造論」を刊行した田中角
栄のような華々しさはありませんが、
「グリーン(脱炭素)&デジタル」の
推進は、世界に後れをとっているだ
けに的を得た政策です。秋田県人ら
しい粘り強さで、日本を秋田をいい
方向へ導いてほしいものです。

さて肝心の新屋振興会ですが、や
はりコロナ禍の影響で活動が鈍った
ことは否めませんでした。

総会は書面開催となり県・市への
要望事項の提出は例年に比べて大幅
に遅れ、回答を報告する理事・評議
員会も12月にずれ込んでしまい、ご
心配をお掛けしました。

そんな中、11月1日には「防災さ
んぽ」と銘打って、溜池や狭い水路
などの水害危険区域を歩き、「天災
は忘れた頃にやってくる」(寺田寅
彦)ことを再認識し、健康な汗を流
しました。(詳細は12ページ)

また、他の地区が開催を控えてい
た除排雪懇談会も「今冬はラニーニャ
現象で雪が多い」と判断し、12月1
日に開催しました。



継続要望事
項だった「新
屋駅前通り歩
道」は、写真
のように傾き
は解消され、
安心して通れるようになりました。

今年も「より良い新屋」を目指し
て精進して参りますので、よろしく
お願い申し上げます。

学校適正配置問題は協議が進み、
棚上げになっていた日新小新校舎建
設は前進すると思われまます。詳細は
14ページを御覧ください。

令和3年

謹賀新年

秋田市長

穂積 志

秋田市議会議員

赤坂 光一

秋田市議会議員

藤枝 隆博

秋田市西部市民サービスセンタ
ー 所 長 佐藤 均

秋田市新屋振興会

理事 赤沼 侃

新屋地区社会福祉協議会

会 長 石黒 和雄

新屋地区民生委員児童委員協議会

会 長 森本 讀春

新屋婦人会

会 長 進藤 正子

新屋地区市民憲章推進協議会

会 長 若杉 憲一

新屋商店会

会 長 富野 昭雄

新屋街路灯組合

組合長 高橋 大和

秋田公立美術大学

学 長 霜鳥 秋則

あ ら や 衆 報 特別寄稿

新年のごあいさつ



秋田市長 穂積 志

新屋地域の皆さま、新年おめでとうございます。令和となって二度目のお正月、皆さますこやかに迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年は、まさにコロナウイルスに翻弄された一年でありました。ここ新屋地域においても、毎年恒例の雄物川の花火や伝統ある鹿島祭りが中止を余儀なくされ、大変寂しい思いをした方も多かったと思います。今年こそコロナが収束に向かい、社会経済や伝統文化など、様々な面で私たちの日常生活が回復するよう願っていますし、市長として、引き続き先頭に立って対応にあたっていく所存です。

さて、これまで三期十二年の市政運営を振り返ってみますと、高齢者も若者も子どもたちも、地域の皆さんがいきいきと暮らせるよう、そして新屋地域が活性化するように、私なりに努力してきました。秋田公立美術大学と大学院の設置、新屋ガラス

工房の開設、そして大森山動物園の施設整備などを進めたことにより、地域には全国から多くの学生が集まり、住民と交流を深め、多くの場面で芸術活動が展開されるなど、魅力あるまちづくりが実現しています。

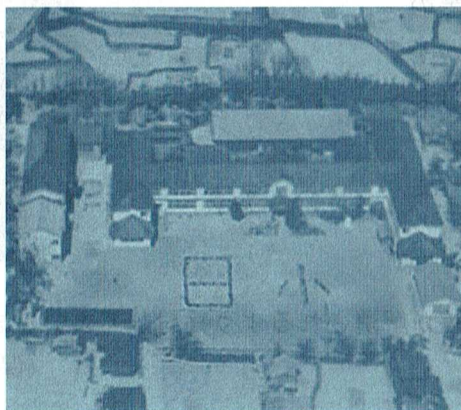


△美術大学の賑わい

▽活気溢れるガラス工房



また、人口減少が進む中、良好な教育環境を確保するため、本市でも小・中学校の統廃合が検討されておりますが、日新小学校は市内有数の規模を誇っており、現在、学校の老朽化への対応として、建て替えの機運が高まっています。私としても、地域のあたたかなまなざしのもと、子どもたちがよく学び、よく成長していけるよう、文化の風薫る新屋にふさわしい、ぬくもりの感じられる木造の学び舎をぜひとも実現したいと考えております。



△木造校舎時代の日新小学校(昭和31年)

お正月のこの初夢を正夢にできませうように、私自身、一生懸命精進してまいりたいと考えておりますので、新屋地域の皆さまには、どうか引き続き大いなるご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。新年のごあいさつといたします。

新屋郷土会(東京)

会長 大塚 廉造

事務局長 千葉 尚

秋田県立新屋高等学校

校長 根 義 鎮

秋田県立栗田支援学校

校長 千葉 雅 樹

秋田市立秋田西中学校

校長 細 谷 直

秋田市立日新小学校

校長 高 橋 誠一郎

西部工業団地雄渾会

会長 打 矢 富 雄

新屋地区体育協会

会長 塚 田 敏 春

新屋老人クラブ

会長 堀 江 明 夫

特定非営利活動法人 松林・あらや

理事長 小 野 良 治

役員 一 同

日吉神社の御神輿を担ぐ会 新興連

頭 領 佐 藤 琢 磨

会 員 一 同

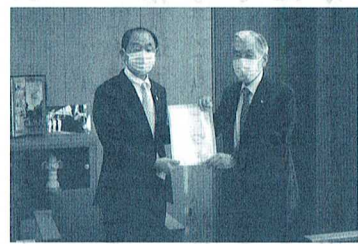
百三段新屋会

会 長 渡 部 博 英



要望事項に対する関係機関からの回答

秋田市新屋振興会では、毎年よりよい街づくりのため、町内会・各種団体より要望を取りまとめ、関係機関に要望書を提出し、改善を図ってまいりました。今回も色々な要望が出され、町内会長・秋田市新屋振興会で整理し、関係機関に要望書を提出しました。その回答が出ましたのでお知らせ致します。



要望書を穂積秋田市長へ

秋田県への要望事項

1. 下表町町内会

県道65号線(寺内新屋雄和線)の道路段差解消について(新規)

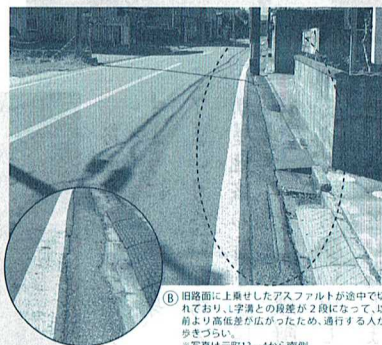
県道65号線「主要地方道寺内新屋雄和線」のうち、別添図の区間で、昨年度に実施した工事における舗装範囲の不足により発生した段差が原因の危険箇所がありますので、是正をお願いいたします。

[要望事項の詳細説明]

道路の両端部において、復旧工事の一部未舗装部分があり、既存舗装との段差が数センチ生じております。そのため高齢者歩行や自転車等の通行において車道側に転倒するなどの事故が予想されます。既存舗装(幅20cm程度)との著しい段差を解消すべく、安全に通行できる措置を至急整備していただけるようお願いいたします。



(A) 庄町(当該区域より北側)の道路は、このように旧路面を残すことなく高低差も少ない。
※写真は信号付近・北側



(B) 旧路面に上乘せたアスファルトが途中で切れており、字道との段差が2段になって、以前より高低差が広がったため、通行する人が歩きづらい。
※写真は元町13-4から南側

<回答>

要望箇所については、現地調査を行い、段差が解消されるよう検討してまいります。

(保全・環境課道路保全班)

秋田市への要望事項

1. 関町後町内会

路線バス(新屋西線)の営業時間の増便について(継続)

新屋西線の栗田経由の運行は、現状西部サービスセンター発最終便が17:15、秋田駅発最終便が18:35とあまりにも早すぎて不便なため、秋田駅発をもう1便、西部サービスセンター最終便を2便ほどの増便をご検討願います。

<回答>

要望内容について路線バスを運行する秋田中央交通株式会社にお伝えしたところ、「乗務員不足により、現行の便数を維持することも難しい状況であり、また、働き方改革等で、今後は時間帯の遅いダイヤの設定も難しくなることから、増

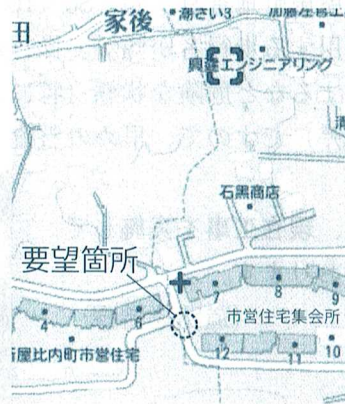
西部市民サービスセンター/新屋西線時刻予定表

便は困難と考えます。」との見解が示されましたので、ご理解をお願いいたします。(交通政策課)

2. 市営住宅町内会

路線バス（新屋西線）の停留場の新設について（継続）

町内住民の高齢化に伴い、バス停に至る坂道での歩行に難渋しております。現状のバス停をそのままに、新たに町内の集会場（地番は比内町7）の前にバス停の増設をお願いいたします。



市営住宅集会所

< 回 答 >

要望内容について路線バスを運行する秋田中央交通株式会社にお伝えしたところ、「既存路線の維持を優先しているため、新たな路線での運行は考えておりません。なお、要望箇所に至る坂道は道路幅員が狭く、急勾配であることから、バスの運行は困難と考えます。」との見解が示されましたので、ご理解をお願いいたします。(交通政策課)

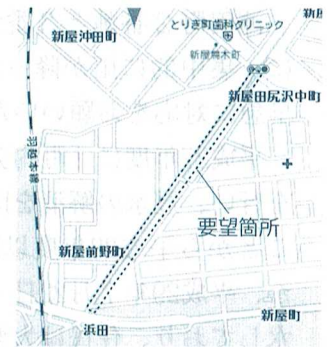
3. 沖田町町内会・南団地町内会

幹線排水路の改修について（継続）

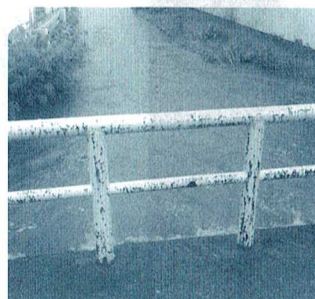
平成29年7月に続き、平成30年5月18日の豪雨の際、沖田町と南団地の境界を流れる幹線排水路が氾濫し、沖田町と南団地の排水路に面する地域が冠水したほか、排水路に接する道路が水没して車がエンコするなど通行止めとなりました。

特に雄物川が警戒水位に達すると、この排水路が満杯となって南団地側の道路から前野町に抜ける橋梁（前野町側の11番地）を渡って前野町側に流れ出し、アツと言う間に道路が冠水してしまいます。

両町内会住民は、雨が降るたびに冠水の心配をしておりますので、早期に排水路の改修をご検討願います。



昨年5月18日の大雨警報発令時の排水路の状況。普段は水深10cm程度であるが、当日は60cmを超えた。



一昨年7月22日・23日の大雨時に続き、昨年5月18日にも南団地側の町内会館付近の低地の雨水溝が溢れだし、幹線排水路を跨ぐ橋梁から前野町側に流れ込んできた。



排水路の最終の集合管である「带状公園」地下のヒューム管が満杯となって、各排水溝の行き先が塞がれ、低地にある前野町の道路が冠水した。



車がエンコして立ち往生するなど、交通不能となり、通行止めの状況となった。

< 回 答 >

下水道による浸水被害対策については、被害の規模や影響等を考慮しながら、順次整備を行っており、ご要望の排水路の改修については、今年度、詳細設計を実施し、次年度以降、順次整備を進めてまいります。なお、雄物川の水位上昇等により、大川端带状近隣公園の水路の水位が上昇した場合は、排水ポンプを設置し浸水被害を軽減するよう対応してまいります。(下水道整備課)

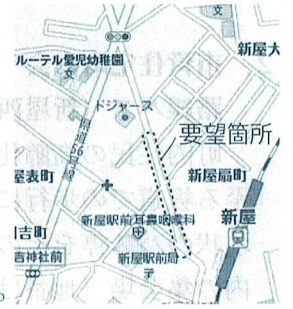
ご要望の排水路の改修については、上下水道局が浸水被害対策として計画的に整備する箇所となっております。(道路建設課)

4. 新屋駅前町町内会

新屋駅前から県道56号線交差点間の歩行者専用歩道の改修について（継続）

新屋駅から県道56号線の新屋駅入口交差点までの歩道傾斜の改善について要望いたします。

歩道の傾斜については、特に新屋扇町地番9-44~86-16までの区間の傾斜がひどく、買物でシルバーカーを利用する歩行者が傾斜で操行が困難となるため、止む無く反対車線の車道側を通行するなど危険な状態（特に、新屋扇町87-40の「居酒屋・扇のくら」向かいの段差）ですので、早めの整備をお願いいたします。



<回答>

ご要望のあった路線については、現在工事を実施しており、完成は今年の11月末としております。

（道路維持課）



新屋駅前から県道56号線交差点に抜ける歩行者専用歩道の傾斜がひどく、特に高齢者のシルバーカー操作に支障をきたしている。

5. 沖田町町内会

排水路の整備について（再継続）

沖田町2番地と3番地の間の道路ですが、平成23年から要望していたように、集中的に雨が降った時に排水できず、20cm位の冠水が多々ありますので、早急に対応をお願いいたします。（平成23~27年度までの継続要望）

平成27年度に「町内会と市道認定に向けて協議中であり、認定後に道路整備を行い、冠水の解消を図ってまいります」という回答があり、調査にも入ったことから平成28年度以降は要望を控えました。しかし、その後進展がないほか、平成29年7月22日・23日と平成30年5月18日の大雨ではいつものように冠水しており、住民は大変困っております。早期の改善をお願いいたします。



晴れている日の状態～セレステ側道路から



集中的に雨が降った時の状態～セレステ側道路から

添付の状況写真は平成26年に継続要望した時の写真です。最近の大雨でも同じ状態です。



晴れている日の状態～道路中心部分



集中的に雨が降った時の状態～道路中心部分



左の写真の角度が違う写真～道路中心部分

<回答>

ご要望の道路冠水への対応については、昨年度から排水先となる雨水管の整備を実施しており、今年

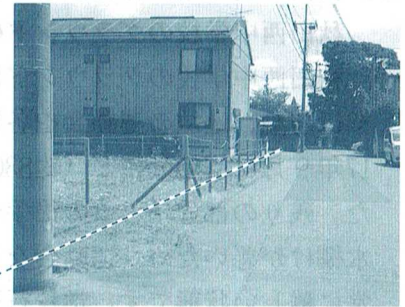
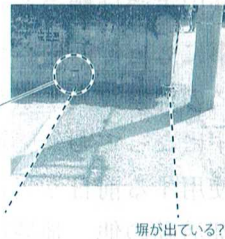
度は西部体育館まで完成する予定です。これまでの整備により、一定の効果があるものと考えていることから、今後はその効果を見極めながら、整備を進めてまいります。(下水道整備課)

要望箇所における道路冠水の解消については、道路排水の流末となる水路の整備を昨年度より下水道整備課で実施しておりますので、整備後の状況を注視してまいります。(道路建設課)

6. 下表町町内会

新屋元町17番25号「瀧澤宅」から新屋元町18番3号「楽亭すずらん」までの市道に道路側溝の敷設をお願いいたします。(継続)

相変わらず、強い雨が降った際は道路に水が溜まって歩行に支障が出ております。平成30年度は「個人所有物が支障になっている一部区間については、引き続き支障物撤去の調整を行い、解決に努めてまいります。なお、側溝整備が可能な区間については、平成31年度以降、整備してまいります」というご回答をいただきましたので、今年こそ、ぜひ解決をし、側溝の敷設をお願いいたします。



市道と個人所有地の境界の位置?

市道に手前の土地と奥の塀が
出ている?

塀が出ている?

<回 答>

ご要望の路線の内、整備が可能な区間については、今年度工事を実施しておりますが、ブロック塀などの個人所有物が支障となっている区間については、支障物件が未だにあることから着手は困難であることをご理解ください。なお、支障物件がなくなったことを確認できた場合は、速やかに工事に着手いたしますことを申し添えます。(道路維持課)

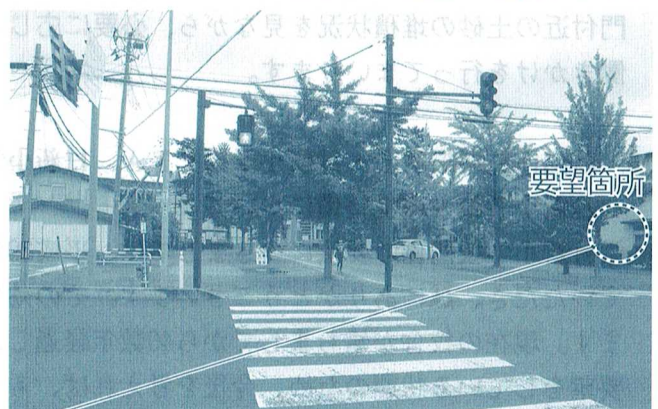
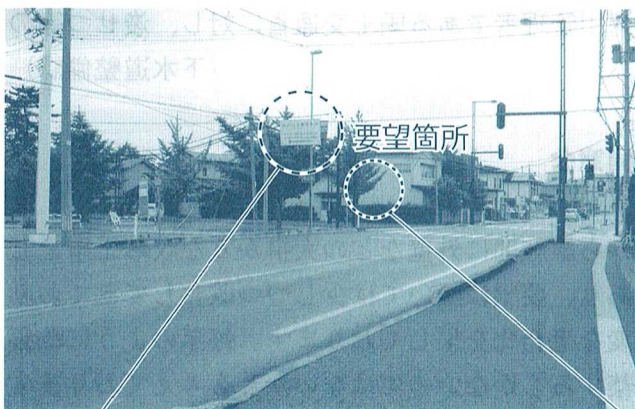
7. 秋田市新屋振興会

新屋の主要道路沿いにモニュメント的なサインの設置を(継続)

秋田公立美術大学に大学院が誕生し、いよいよ「新屋の核」として重みを増すこととなります。しかし、新屋に「美術大学のあるまち」という雰囲気を感じさせるものは殆ど皆無の状態ではないでしょうか。「宝の持ち腐れ」のようで勿体ないことです。

現在、美術大学前交差点上部に道路標識がついていますが、見落とししやすいほか、大学の建物も道路から奥まっけていて、わかりづらい状態です。そこで、新屋の主要道路沿いの交差点付近に、美大生製作のモニュメント的なサインを設置してはどうかと考えます。

「秋田大橋を渡ると、そこは芸術文化の薫るまちだった」。……他とは一味も二味も違う(例えば釧路の「幣舞橋」に負けないような彫像がアチコチにあるような)まちを目指して、新屋は頑張ります。



道路標識はあるが見落としやすい

この付近にあると良い

大学の建物が見えにくい十字路口中央でようやく見える

モニュメント的なサイン作製／設置を、よろしくお願い申し上げます。

<回 答>

本市では、平成30年度まで秋田公立美術大学への委託により、新屋駅前通りデザイン構想に基づく調査研究など、アートを活かしたまちづくりに取り組んでおり、ガラス工芸を活かした案内サインを5基設置しております。また、大森山動物園が美術大学の協力により、令和元年度から順次誘導サインを新屋駅前から動物園まで設置する計画で、昨年度は新屋交番前に設置し、今年度も新屋ガラス工房内と大森山動物園内に設置する予定となっております。今後につきましては、秋田市新屋振興会連携交流会の中で、新屋地区のまちづくりの一環としてモニュメント的なサインについて検討してまいります。

(西部市民サービスセンター)

8. 秋田市新屋地区体育協会・秋田市新屋振興会

秋田西中学校のグラウンドの地盤改修工事について(継続)

秋田西中学校のグラウンドは、秋田市では類のない広さと環境を誇るグラウンドです。学校行事や授業は勿論、地域の運動会や各種行事にも広く活用されています。かつては水捌けが悪かったため、平成17年9月には半分ほど(約8300㎡)の地盤改良工事をしており、この部分に関しては大変よくなりました。残りの部分は、その後手つかずになっており、雑草が生えている面積が年々増えてきているほか、水捌けが悪いため、運動会などで使用する前日や当日の朝に雨が降れば、人力でのグラウンド整備は非常に難しい状態です。学校行事や部活動の他、地域住民の交流の場としても重要なグラウンドですので、早期の追加整備をお願いいたします。

<回 答>

平成17年度と同様の地盤改良工事は、多額の費用が見込まれ、早期の実施は困難なことから、定期的に現状を確認し、必要に応じて側溝清掃等を行ってきております。今年度は、雪解け後に側溝清掃を行う予定としております。今後も状況を見ながら、環境改善に努めてまいります。(教育委員会総務課)

9. 緑町町内会・笹町町内会・大川町町内会・下表町町内会・中表町町内会・十條団地町内会・

新屋駅前町町内会・新屋地区市民憲章推進協議会

大川端带状近隣公園の水路の改良について(継続)

数年前に带状公園水路の水源を「湧水&雨水」に変えていただいたお蔭で、せせらぎの水質は随分良くなりましたが水量が少ないため、御蔵橋より下流は相変わらず水が淀んで「汚水化」しています。段差部分を改良して水流を速くするとか、水路の底を浚渫して斜度をつけるなど、改善を引き続きお願いいたします。

<回 答>

ご要望の水質改善については、雨の日に新屋樋門を閉めて一定量の水を溜めた後、樋門を一気に開けて水を流す作業を引き続き実施し、泥を排除することで水の淀みの改善に努めてまいります。また、水門付近の土砂の堆積状況を見ながら、必要に応じて、河川管理者である国土交通省に対し、浚せつ等の働きかけを行ってまいります。(下水道整備課)

10. 秋田市新屋振興会・日新小学校PTA、日新小学校同窓会

日新小学校の環境整備について

日新小学校関係の要望につきましては、平成29年度から継続的に外壁などの大掛かりな改修工事をしていただき、誠にありがとうございます。その効果もあり、要望については少しずつ改善してきております。現在の校舎が建ちましてから40数年経過し、大変な老朽化を呈しております。毎年のように改善要望をしている状態のため、今後を考えれば、もう新築するしかないのではないかと考えておりますが、児童が衛生面の良い安全な環境で勉強と集団生活ができるよう、今年度も要望の件、何卒よろしく

お願い申し上げます。

① 水回りトイレについてのお願い (継続)

- a. 学校全トイレの状況を見るといまだに和式トイレが多く、児童のほとんどは洋式トイレを使用し、和式トイレはほとんど使用していない状況です。いくつでもよいので和式トイレを洋式トイレに改善していただけるようお願いいたします。

<回 答>

トイレの洋式化については、学校施設長寿命化計画においてトイレ改修工事と合わせて進めているところであり、引き続き推進に努めてまいります。
(教育委員会総務課)

- b. 給食職員用のトイレやシャワー室が無いので、職員たちは2F図書室のトイレを使用しています。また、職員トイレが無いため、来客時には児童トイレを利用してもらっています。

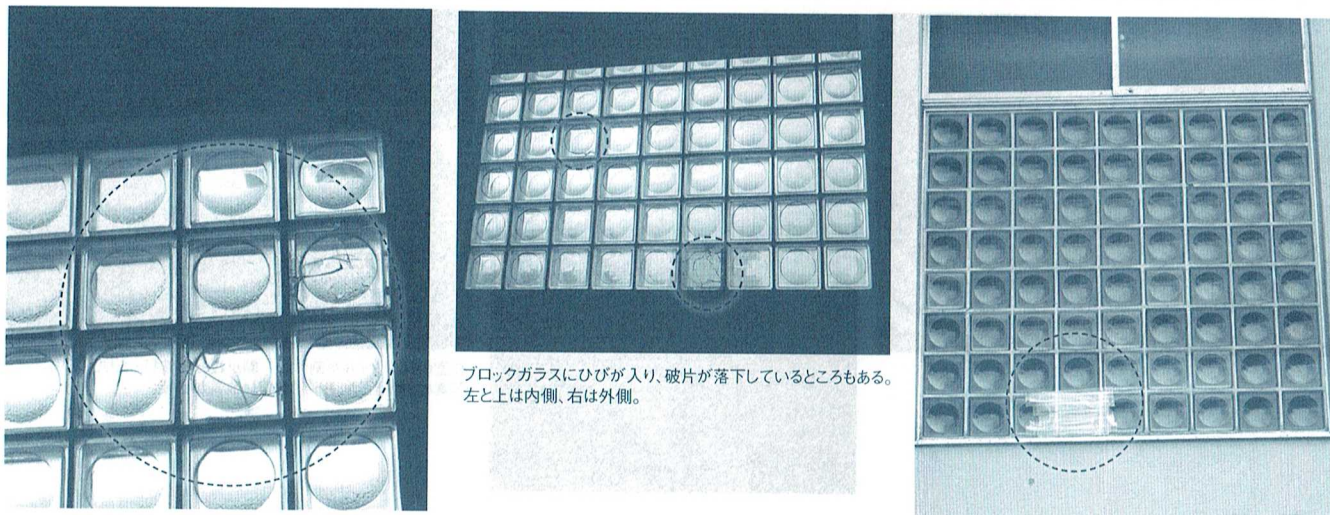
教職員用のトイレが無いのは日新小学校だけと聞いたことがあります。給食の衛生や調理の効率からも、教職員用トイレの設置をお願い申し上げます。

<回 答>

現在、給食職員用や教職員用トイレの設置については、大規模改修工事に合わせて改善に努めているところであり、日新小学校についても、次期学校施設長寿命化計画の中で対応を検討してまいります。なお、現状の使用方法については、学校と協議してまいります。
(教育委員会総務課)

② ブロックガラスの補修のお願い (継続)

- c. 北側昇降口脇中央階段のはめ込みガラス(ブロックガラス)が外側・内側の数枚がひび割れし、破片が落下しているところもあり、危険なため補修をお願いいたします。



ブロックガラスにひびが入り、破片が落下しているところもある。左と上は内側、右は外側。

<回 答>

ガラスブロックの屋内外の破損については、現状を確認しながら、破片が落下しないようにテープで養生してきたところでもあります。今年度は、専門業者により修繕等の対応を行ってまいります。

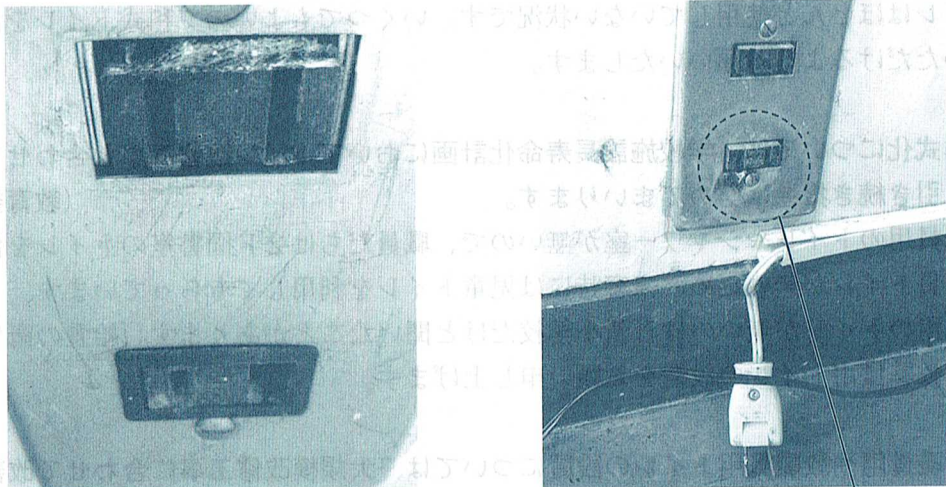
(教育委員会総務課)

③ 老朽化したコンセントの取り替えについて (継続)

一部は新しいコンセントに変えています。多くは創立当時のままのコンセントを使用しています。4年前の6月にはコンセントから火を出したことがあり、幸いにも大事にはあたりませんでした。安全面を考えても新しいコンセントに替えるべきと考えます。早急に交換していただきたく、お願い申し上げます。

<回 答>

老朽化等により危険度の高いコンセントについては、平成28年度に修繕しており、残りのコンセントについても、有資格者である校務員が状況を確認し、修繕を実施したところであります。今後も状況の確認を行い、必要に応じて修繕を実施し、安全の確保に努めてまいります。(教育委員会総務課)

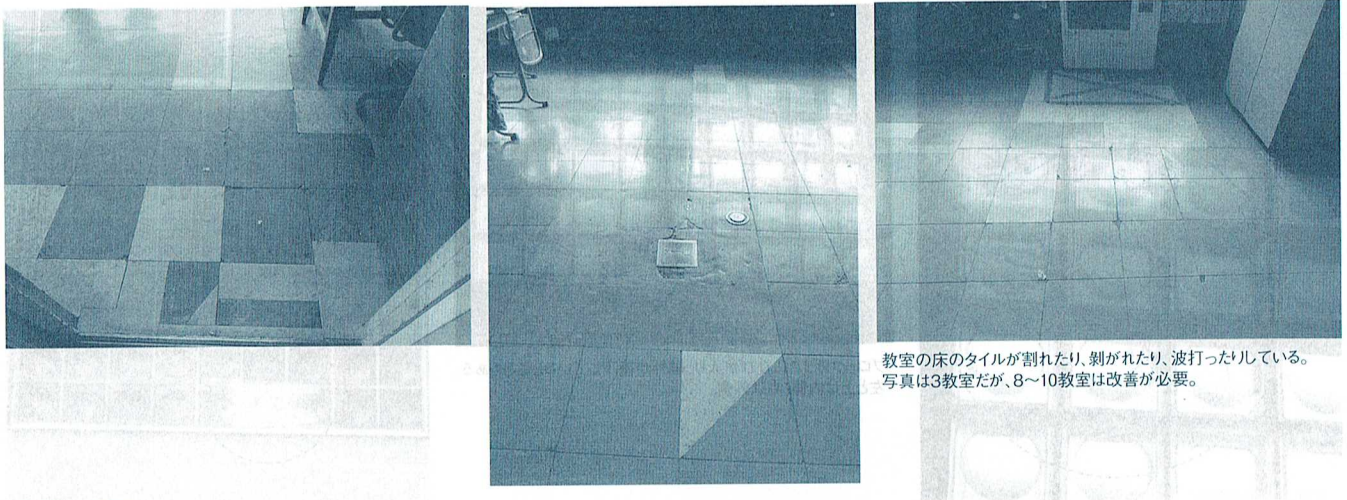


創立時からのコンセントを使用している

火を出したコンセント

④ 教室の床のタイルの張り替えのお願い(新規)

長年の使用により、教室の床タイルの老朽化が進み、すでに6年生の教室は張り替えをしていただいていた終わっていますが、まだ多くの教室の床タイルが割れたり剥がれたり波打ったりしているため、早めの張り替えをお願いいたします。



教室の床のタイルが割れたり、剥がれたり、波打ったりしている。写真は3教室だが、8~10教室は改善が必要。

<回 答>

教室の床のタイルの割れや剥がれは部分補修にて対応しており、今後も、状況を見ながら、修繕に努めてまいります。(教育委員会総務課)

⑤ 教室増設(継続)

小学校の1クラスの定員が25~30人制になるのに伴って、教室を増やす対応をしなければなりません。もう増設できる土地が無いと思われま。秋田市では、これをどのように考えておられるのでしょうか。

次の⑥と一緒に考えられると思いますが、いかがでしょうか。

<回 答>

1クラスの定員は、県の少人数学習推進事業において25から32人となっており、日新小学校については、令和7年度まで、学級数の増加は無いと捉えておりますが、普通教室の増加が必要になった場合は

対応を検討してまいります。

(教育委員会総務課)

⑥ 校舎の改築とグラウンドの拡張について (継続)

日新小学校は新屋でも有数の高台にあり、津波襲来などを考えると立地場所としては素晴らしい環境と言えます。

しかし、校舎は建築後43年から45年位経過し、かなり老朽化が進んでおります。また、児童数の多さの割にはグラウンドは狭く、100mの直線トラックさえ取れない状態です。第2回国民体育大会陸上競技男子400m走の優勝者・高橋慶治氏の母校として残念な限りです。

運動会はなんとか開催しておりますが、応援の保護者席が極めて狭く、保護者たちからも不満の声が挙がっています。

用地買収など難しい問題はあるかと思いますが、秋田の将来を担う子どもたちのために、校舎の全面改築と100mの直線トラックを含めたグラウンドの拡張を合わせてお願いいたします。

<回 答>

校舎の老朽化への対応とグラウンドの拡張については、令和3年度からの次期学校施設長寿命化計画への位置づけを検討してまいります。
(教育委員会総務課)

⑦ 学校に通じる道路の拡張について (継続)

日新小学校に通じる道路は3カ所がありますが、いずれも狭く、車のすれ違いどころか、車が通れないと思われる箇所さえあります。再三、通学路の拡張を要望してきました。以前、不幸にも隣家で火災が発生し、やはり消防車が思い通り入れなかったため、消火作業が遅れ、学校側に炎が伸びて、窓ガラスが13枚も割れました。辛うじて延焼を免れましたが、近くに消火栓が無かったことも問題だと感じました。将来ある子どもたちの命を守るために、緊急車両が容易に通るためにも、小学校まで通じる道路の拡張と、消火栓の設置をお願いいたします。

<回 答>

拡幅要望のあった日新小学校周辺の市道は、生活道路に位置づけられている道路になります。生活道路を拡幅するために必要な用地については、寄附を基本としていること、また、小学校周辺においては住宅が密集しており、道路を拡幅するためには多くの住宅の移転が必要になることなどから、早期の整備は困難ですので、ご理解願います。
(道路建設課)

消火栓の設置については、消火栓、防火水槽等の消防水利が日新小学校周囲に適正に設置されておりますので、新たに設置する予定はありません。今後とも、火災発生時には道路状況を考慮した消防車両等の進入および防御活動に努めてまいります。
(消防本部警防課)

おかげさまで、地域密着64年。



ガスは「オノプロ」
株式会社オノプロックス
〒010-1637秋田市新屋扇町7-41
TEL 018-828-2108 FAX 828-2177
MAIL onoprox@coral.broba.cc



電気は「あき電」
地産地消100%を目指す
秋田の電気ブランド
TEL 0120-77-2108
MAIL onoprox@akiden.jp



有限会社

秋田魁新報新屋専売所

秋田市新屋元町13の29

電話(828)4102

フリーダイヤル0120-60-4102



慶弔花籠・会場装飾・いけ花素材

12-010

Flower Communication

石井生花店

〒010-1631 秋田市新屋元町22-44

TEL 018-828-4428

FAX 018-828-4267

石井生花店インターネットショッピング

URL : <http://www.ishiihanaya-akita.jp>

E-mail : shop@ishiihanaya-akita.jp

振興会報告

新屋地区の防災安全を見て考える会 (防災さんぽ)の実施について

秋田市新屋振興会企画開発部長 中野 鋼 一

11月1日(日)「防災さんぽ」を参加者約90名で実施しました。秋田市西部市民サービスセンターと新屋振興会の共催で行い、新屋地区の防災対策の現場を見て、災害時の「自身と、大切な人の命を守る行動」を考えることが目的です。

当日は2部構成で、1部は带状公園上流の水路、防災重点ため池(※)を視察し、地区の洪水の危険に備えることを考えます。

※防災重点ため池(令和元年5月制定)平成30年7月豪雨では西日本で多くのため池が決壊し、大きな被害が出たため、国が調査を行い見直しをした新たな基準により、都道府県が再選考したものです。決壊した時の浸水区域に家屋や公共施設等が存在し、人的被害を与える恐れのあるため池を指します。



翌令和元年10月の台風19号では、宮城県白石市で「防災重点ため池」3カ所が決壊し大きな被害ができました。

秋田県ではため池総数2856カ所のうち1193カ所が防災重点ため池に指定されています。新屋地区周辺にも10カ所以上現存しています。2部は地域の避難所の一つでもあるウエスターの防災機能の見学です。

大雨のように災害の危険性を予測できる場合もありますが、地震のように予測できない災害もあり、緊急に避難所を開設しなければならぬケースもあります。また、急な災害時では、市の職員の人数が不足する事態は容易に想定できます。

また避難される方も様々です。高齢者、身障者はもちろん、お子さん連れの家族、感染症の可能性のある方、さらにはペット連れの方等々です。

ご自身が避難者であると同時に、避難所の機能を理解して協力していただける方が必要です。さらには、地域の情報を提供いた

だくことも重要です。近所に避難ができない方がいる。近所の高齢者の姿が避難所に見えない。家や電柱が倒壊しているのを見た、等々。

新屋地区要望事項との関連

当日は秋田市から関係課所の参加があり、説明をしていただきました。



本報5ページの3項「幹線排水路の改修」については、ご覧のとおりですが、整備の際にはボックスカルバート(四角いトンネル型水路)で行いたい旨の、より具体的工法まで説明していただきました。

6ページ5項の「排水路整備について」では、流末の整備の効果でこれまでより流れが良くなると考えているが、これ以上進めるとすれば、幹線道路の横断が必要であり道路封鎖が伴うため、当面は状況を注視したいとのことでした。

8ページ9項の「大川端带状公園の水路の改良について」では、ご覧の回答のほか、雄物川の水位が上昇し樋門を閉ざさざるを得ない状況に

なった場合は、ポンプで排水路から雄物川に配水することで準備しているとのことでした。

要望にはありませんが、防災重点ため池については、本年度ハザードマップを再作製しており、完成の際には市民の皆さんにご覧いただけるようにしたいとのことでした。

プライバシーに配慮したテント型避難所、段ボールベッドの組み立て、直接下水管につなぐトイレなど、参加された皆さんには体験しながら防災についての意識をお持ちいただけたのかなと思っています。

今年のテーマは「新屋地区の水の流れを見て洪水に備える」としましたが、来年度以降も時期を見て継続して実施したいと考えております。

最後に、報道で「身を守る行動をとってください」と言いますが、行動するのはご自身です。

会にご参加いただきありがとうございました。



〈トピックス〉

「地域環境美化功労者表彰」受賞

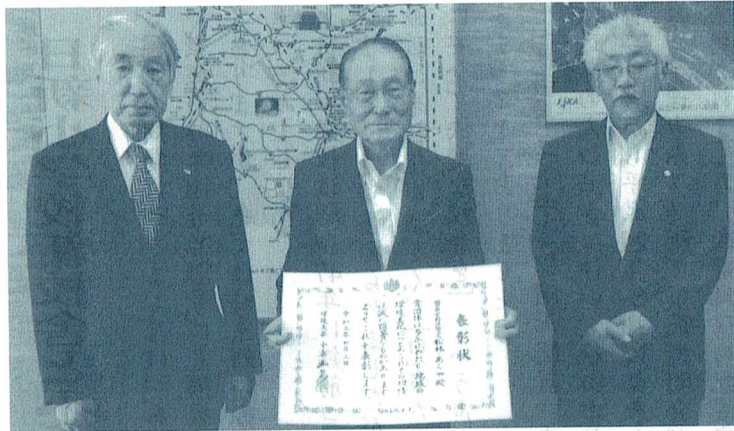
NPO法人 松林・あらや（小野良治理事長）は、環境省より「令和二年度・地域環境美化功労者表彰」を受賞しました。

新屋海岸一帯の植樹活動や草刈り整備等を行うことで新屋海岸の松林を再生し、緑化及び防風、防砂の観

点から地域に貢献したことが受賞の理由です。全国から四十八団体が表彰され、秋田県からは唯一、松林・あらやが選ばれました。

表彰に当たっては、本来なら環境大臣から拝受される予定でしたが、コロナ禍のため本省では行われず、昨年九月八日に県庁で伝達式があり、鎌田生活環境部長より伝達されました。

なお、本来ならば受賞の報告会を開催し、皆様とともに喜びを分かち合いたいところではありますが、コロナ禍の影響のため厳しい状況となっており、今後の状況を見ながら報告会を開催する際は、改めてご案内したいと考えております。最後にありますが、松林再生への取り組みについて、引き続きご協力をお願い申し上げます。報告とさせていただきます。



伝達式に出席の(左から)赤沼副理事長、小野理事長、富田副理事長

令和二年度下期

表彰者一覧

◎秋田県芸術文化章

二代目

浅野 梅若（新屋駅前町）

◎秋田市社会福祉協議会

会長表彰

◎表彰状

辻 永 賢（愛宕町）

◎感謝状

鈴木 ケイ子（田尻沢）

◎社会福祉法人日本身体障害者

団体連合会

◎永年功労賞

川田 直政（北新町）

◎秋田市身体障害者協会

◎団体育成

鈴木 真知子（南団町会）



令和3年 新屋町新年会

開催中止のお知らせ

恒例となっておりました「新屋町新年会」につきまして、新型コロナウイルス感染症の状況を考慮し、今年度の開催を中止させていただきます。

参加を楽しみにされていた皆様には誠に申し訳ありませんが、何卒ご理解を賜りますようお願い申し上げます。

あらや大川散歩道

雪まつり 中止

第19回あらや大川散歩道雪まつり（開催予定日：令和3年1月30日）は、新型コロナウイルスの感染が拡大している状況を鑑み、開催を中止させていただきます。

あらや大川散歩道雪まつり実行委員会

日新小学校新校舎と小中学校適正配置問題 その後

標記の問題につきましては、あらや衆報の昨年134号と135号にも掲載しておりますが、先ずは時系列に振り返ってみましょう。

日新小学校は昭和47年に鉄筋コンクリートに建て替えられましたが、最近では老朽化が激しく、「児童たちに安全で快適な校舎を」という声が高まってきておりました。

「秋田市立小中学校適正配置」案は近年の人口減少に伴い、秋田市教育委員会から平成29年7月に発表され、早速市内7カ所で市民説明会が開始されました。西部地区の配置案は小学校を2、3校に、中学校は2校に統合するというものでした。

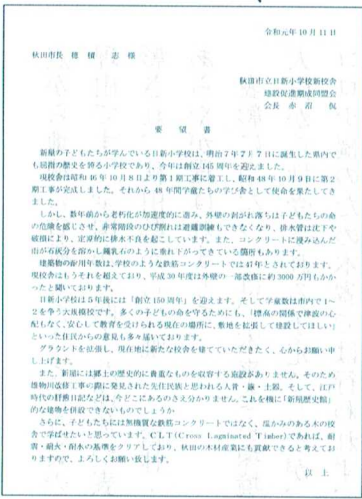
ウエスターでは同年7月25日と翌年7月18日の2回開催されましたが、参加者は少なく特に現役の小中学生を抱えている親たちの出席が皆無に近く、その無関心さに「土壇場になって騒ぎ始めるのでは遅すぎる」と危機感を抱きました。

日新小学校の新校舎については、学校適正配置協議会で浜田・豊岩・下浜と統合することに決まった場合は立地場所や校舎の規模が変わる可能性があるので、協議会の結果を待

つことにしました。

そして令和元年7月22日に第1回目の秋田市学校適正配置西部ブロック協議会が開催されました。傍聴席もあるのですが参加者は少なく、やはり問題意識の低さを感じました。

令和になって、このまま待つというのと令和6年の日新小創立150周年まで新校舎が間に合わなくなると判断し、同元年9月10日には「日新小学校新校舎建設促進期成同盟会」を立ち上げ、市長にも「温かみのある木造校舎」や「新屋の歴史遺産館の併設」等を陳情してきました。



翌年7月3日のブロック協議会で「日新小と勝平小は現状のまま、浜田・豊岩・下浜で統合」と決定したことを受けて、期成同盟会は1年

ぶりに活動を再開しました。

令和2年11月の市議会で調査費2900万円が承認されれば、3年半後に迫った創立150周年までの新校舎竣工を目指して本格的に活動できます。住民の皆様の後押しをよろしくお願ひ申し上げます。

新屋振興会でも何かお役に立てればと、積立を始めました。

明治7年7月7日に創立された日新小学校は、多くの人材を輩出してきた新屋の宝物です。令和6年に予定の創立150周年記念式典には、新校舎の完成も一緒に新屋を挙げて祝おうではありませんか！

第2段階に入った浜田・豊岩・下浜小学校統合検討委員会では「校舎はどこにするか」と協議されましたが、3校とも譲らず長期戦になりそうです。

中学校は、統合検討委員会で令和5年4月の開校が正式に決まり、5地区の代表者全員が合意書に押印しました。第3段階の「統合準備委員会」にて、校名は「秋田西中学校」と決まりました。次回はスクールバスや制服・体育着などを協議することになっていきます。

(日新小学校新校舎建設促進 期成同盟会会長 赤沼 記)

車のことなら なんでも

ISHIWADA 石和田自動車

秋田市新屋大川町19-81

0120-28-3037

水と緑に囲まれた 芸術キャンパスのある街

新屋商店会

会長 富野 昭雄

連載

新屋のアスリートたち

(11)

全国高校サッカー選手権で優勝、社会人では全日本代表としてワールドカップ予選やアジア競技大会に出場した 平澤周策

平澤周策は、緑町の父・作五郎、母・チヨの5男として昭和24年3月5日に誕生した。兄4人姉2人の末子であった。



日新小6年生

日新小の頃は、漠然と「プロ野球選手になれればいいな」と考えていたような目立たない生徒であった。

ただ、秋商サッカー部で活躍した兄・雄策と敬作の影響もあり、サッカーは好きで、家には使い古したサッカーボールがあったので低学年の頃からボール遊びはしていた。

昭和36年、日新中に入学した時、濱野先生が赴任し、サッカー部が新設され、迷わず入部した。これが将来の進路が決まった瞬間で幸運と言えよう。サッカー部ができなければ、野球部に入っていたという。

同期入部で、後に高校まで一緒にプレーした高橋定雄(上表町)は「その頃からボールコントロールは抜群。ドリブルは走る速さと同じで我々とはレベルが違っていた」と語る。

同39年、秋田商高入學と同時にサッカー部に入り、内山先生と石黒監督の下、厳しい指導を受けた。この3年間のサッカー部生活が平澤の人間形成の礎となった。

1年生で出場機会を与えられた時は感激した。この年は全国高校サッカー選手権でベスト8進出。2年時は岐阜国体でベスト8に留まる。

3年生になって全国高校総体では1回戦で水戸高に抽選負けの屈辱を味わったが、大分国体では2回戦で強豪・習志野を相手によく走り、当たり、3対0で快勝。準々決勝は1対0で甲府工を振り切り、久々に全国大会ベスト4に進出した。

準決勝は難敵の浦和南に0対2で敗北。めげずに臨んだ3位決定戦は地元・大分工に延長の末引分けとなり両チーム3位。この大会でチームも平澤自身も全国大会でも十分戦えることを実感した。

3年間の総仕上げは全国高校選手権であった。雪の秋田から早く土に慣れるため愛知県刈谷市で合宿し、上々のコンディションで西宮球技場に乗り込んだ。

初戦の徳島商を延長の末2対1で下し、準々決勝は岐阜国体で負けていた明星に1対0で雪辱。準決勝は名門・浦和市立を1対0で退けた。

昭和32年度に秋商が初優勝して白河関以北に初めて優勝旗を持ち帰った時の選手に兄・敬作がおり、準決

勝の相手も同じ浦和市立であったので、筆者は「縁起がいい、優勝するかもしれない」と思っていた。

ところが、相手の藤枝東は松永という好選手を擁し、全国高校総体と国体を制し、高校三冠は確実と言われた強敵中の強敵だった。

前半33分平澤が強引に左から持ち込みセンターリングしたが内山のシュートが外れ絶好の得点機を逃す。あとは防戦一方で、延長も再延長も両チームともに0が続き、両チーム優勝となった。シュート数は藤枝東の29本に対し、秋商は5本。よく凌いでくれたものだ。



優勝して表彰式に臨む

「平澤を活かせなかった」と報じた新聞もあったが、平澤は優勝した喜びよりも「負けないで良かった」としか思っていない。

優勝旗は、最初の半年間は秋商が保持することになり、秋田駅前に凱旋。パレード等盛大に祝福された。

活躍が認められ、主将の外山とともに日本ユースサッカー代表に選ばれ、タイに遠征した。

就職は某百貨店内に内定していたが、全国大会での活躍やユース代表が評価され、日立製作所から兄・敬作を通して勧誘された。内定済の百貨店との調整もやってくれて、晴れて日立サッカー部の一員となった。

日立製作所は、昭和40年創立の日本サッカーリーグ(JSL/Jリーグの前身)で活躍しており、平澤は背番号11でデビュー。兄の敬作と一緒にプレーする夢が叶った。「走る日立」の異名で呼ばれたチームの中心選手として、47年にはJSL1部で初優勝。同年と50年は天皇杯も獲得。同51年は第1回JSLカップ戦を制した。



天皇杯を獲得して笑顔

同45、49年は全日本代表として国際試合に35試合出場。クアラルンプール、バンコク、テヘラン、ソウル等、海外遠征も数多く体験した。

昭和53年の引退まで、JSLでは160試合に出場し、20得点を挙げている。国際試合では35試合に出場し4得点を記録。本来はFWであったがMFもこなす器用な選手でもあった。



西独FCと国際試合

現在は、船橋の自宅で奥さんとお嬢さんの3人暮らし。子どもたちのサッカースクールのコーチを務めたり、地元の高齢者たちとシニアチームを結成して楽しんでいる。

(のばこやま)

町の行事予定

【あらかや衆報編集部編】

6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
<ul style="list-style-type: none"> ・新屋地区自主防災協議会総会 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度国・県・市に対する要望事項のとりまとめ 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかや衆報発行第137号 ・理事会 ・理事・評議委員会 		<ul style="list-style-type: none"> ・新屋地区防災訓練講習会 ・理事会 ・理事・評議委員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・新年度除排雪問題懇談会 	
<ul style="list-style-type: none"> ・合同専門部会(教養文化、環境衛生、青少年育成、交通安全4部会) ・西部地区総会 	<ul style="list-style-type: none"> ・夏季夜間巡回パトロール ・あらかやさくら公園花壇整備 ・拡大役員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかやさくら公園夏季清掃作業 ・夏季朝のあいさつ運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒作品募集(図画・書写・短歌・俳句等) ・秋季交通安全街頭指導 ・役員会 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかやさくら公園秋季清掃作業 ・ウェスターまつり(縁日コーナー) ・秋季朝のあいさつ運動 ・西部地区グラウンドゴルフ大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・新屋郷土文化講演会 ・西部地区移動研修会 ・児童生徒作品コンクール表彰式 	<ul style="list-style-type: none"> ・冬期交通安全街頭指導 ・役員会
	<ul style="list-style-type: none"> ・新屋地区福祉大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・「福祉新屋」第90号発行 ・理事会 ・全体会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金運動 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい弁当 	
<ul style="list-style-type: none"> ・いきいきふれあい交流会 	<ul style="list-style-type: none"> ・あらかや民児協だよりNo20号発行 ・福祉施設視察研修 		<ul style="list-style-type: none"> ・専門部会研修会随時開催 	<ul style="list-style-type: none"> ・西部ブロック研修会 		
<p>三役会議・役員会・定例会</p>		<p>専門部会研修会随時開催</p>				
<ul style="list-style-type: none"> ・春季ウォーキング大会 ・秋田市フロアカーリング春季あきた大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・壮年ソフトボール大会 ・全市一斉ラジオ体操のつどい 		<ul style="list-style-type: none"> ・第54回新屋町民大運動会(第1日曜日) ・(予備日) ・第2日曜日 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋季ウォーキング大会 ・ニューススポーツ講習会 	<ul style="list-style-type: none"> ・秋田市フロアカーリング秋季あきた大会 	
<p>運動会準備</p>						
<ul style="list-style-type: none"> ・会員研修会 ・保健推進員会総会 	<ul style="list-style-type: none"> ・施設訪問 	<ul style="list-style-type: none"> ・きずな発行 	<ul style="list-style-type: none"> ・敬老会協力 ・文化教室 	<ul style="list-style-type: none"> ・赤い羽根共同募金 	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい弁当(75才以上1人暮らし) ・栄養食調理実習 	
<p>ふれあいサロン共催</p>						
<ul style="list-style-type: none"> ・市子連西部地区総会 	<ul style="list-style-type: none"> ・自然観察 ・地引網 	<ul style="list-style-type: none"> ・世話人会 ・日新小担当先生との情報交換 ・よちよちの灯ろう取付展示 			<ul style="list-style-type: none"> ・東北研究大会参加(第2土・日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・西部地区会長会議 ・世話人会 ・日新小担当先生との情報交換 ・たこ作り大会
<ul style="list-style-type: none"> ・鹿嶋祭(当番町:沖田町) ・鹿嶋船大集合イベント(新屋ガラス工房) 		<ul style="list-style-type: none"> ・広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行 		<ul style="list-style-type: none"> ・ウェスターまつり展示 ・秋田銀行展示会 	<ul style="list-style-type: none"> ・専門部会合同会議 	<ul style="list-style-type: none"> ・会員全体会議
	<ul style="list-style-type: none"> ・雄物川花火大会 	<ul style="list-style-type: none"> ・栗田神社祭(1日) 	<ul style="list-style-type: none"> ・町内会長研修会 		<ul style="list-style-type: none"> ・新嘗祭(26日) 	

2021年あらや

【保存版】—— 貼り出してご利用ください ——

団体	月別	1月	2月	3月	4月	5月
秋田市新屋振興会		・あらや衆報発行第136号 ・新屋町新年会(9日)中止			・総会	
新屋地区市民憲章推進協議会		・新年会(中止)		・第36回囲碁将棋大会 ・西部地区フロアカーリング大会	・春季交通安全街頭指導 ・緑の羽根募金活動 ・あらやさくら公園春季清掃作業 ・新屋観桜会(縁日出店)	・春季日新小早朝あいさつ運動 ・定期総会 ・役員会
新屋地区社会福祉協議会		「福祉新屋」第89号発行		・ふれあい弁当	・全体会議 ・総会 ・役員会	・日赤社資・社員増強運動 ・ふれあい強化サロン3月まで月1回実施
新屋地区民生委員児童委員協議会		← 毎月・見守りネットワーク事業・見守り世帯1人暮らし高齢者世帯訪問相談(民生委員) →				
新屋地区体育協会			・西部地区指導者研修会 ・ニュースポーツ大会 ・新春フロアカーリング交流大会		・日新小学校開放事業管理者指導 4月~11月	・グラウンドゴルフ大会 ・総会 ・新屋地区野球大会
新屋婦人会			・栄養食調理実習	・ふれあい弁当(80才以上夫婦2人暮らし) ・きずな発行	・観桜会出店	・日赤募金 ・ふれあいサロン開講式 ・委員総会
新屋子ども育成連絡協議会		・世話人会	・子供会もちつき		・世話人会	・新屋子ども育成連絡協議会総会
新屋鹿嶋祭保存会		・広報誌「鹿嶋さん」ニュース発行	・三役・専門部会合同会議 ・「鹿嶋人形の調査研究事業」 ・「ガジギの栽培事業」		・理事会	・第11回保存会総会 ・鹿嶋祭ポスター町内掲示
祭事・その他		・歳旦祭(元日)	町内会長研修会		・祈年祭(13日)	・日吉山王祭25~26日(沖田町)

“0才から学童までの総合施設”
私たちは、皆さまの子育を応援しています。

秋田市新屋表町8-19
及び8-5

乳幼児保育 対象児 0才～3才

グリーンローズ保育園

☎828-3049
朝7時から夕方7時
健康に配慮した手厚い保育

子ども発達支援センター

オリブ園

☎828-7750 828-0140
0才代からの専門的育児相談
ことばの発達・きこえの支援

オリブ園こども発達クリニック

☎838-1720
◎一般診療 ◎発達診療
◎検診・予防接種各種

共に育つ 対象児 3才～5才

認定こども園ルーテル愛児幼稚園

☎828-3038
キリストの慈しみと個性を育てる教育
夕方7時までの長時間保育
夏休み・冬休みの預り保育

学童保育るーてる

子育てやことば・きこえの相談

「ことば」の教室

おもちゃの図書館

おもちゃライブラリー

☎828-0140
毎月第一・第三水曜日 保育園二階
無料 気軽においで下さい



在宅介護
やさしい手

ももさだ店 新屋表町4-3
TEL.828-8812

吉 田 眼 科
吉田コンタクトレンズ

新屋日吉町7-41 ☎828-6080



おきた町診療所

消化器科・内科・肛門科・外科

秋田市新屋沖田町5-2
TEL 828-5522

堀部歯科医院

歯科、矯正歯科、小児歯科



堀 部 真知子
堀 部 幸 子

秋田市新屋表町11番3号
☎ 828-4323

三浦歯科医院

三 浦 捷 也

秋田市新屋元町22の34
☎ 828-2109

森川内科・呼吸器科クリニック

秋田市新屋表町3番18号
電話 018-888-8363

電気設備工事・設計施工

株式会社 加島電気工事

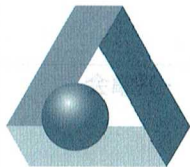
代表取締役社長 加島 和男
秋田市新屋元町5-4 TEL018(828)3118(代表)
FAX018(828)1539



有限会社 小玉自動車

民間車検工場、全労済指定工場、車検、钣金塗装
良い設備、すぐれた技術、まごころサービス

秋田市新屋扇町7-8 828-5645(代)



JA全農グループ

株式会社 全農ビジネスサポート
秋田支店

〒010-1633 秋田市新屋鳥木町1番41号
TEL:018-888-8000 FAX:018-888-8243
URL:http://www.z-bs.co.jp



新 屋
高長寿司

秋田市新屋表町5-6
電話(828)2522

富野精肉店

秋田市新屋表町6の15
☎ 828-4118

安心サポート

新屋 不動産

〒010-1637 秋田市新屋扇町7-41
オノブロックス構内
TEL 018-888-8844
FAX 018-888-8845

醤油・味噌・しょつづる

仙葉善治商店

秋田市新屋元町14-10 ☎828-2102



内科・外科

一戸医院

月曜から金曜 午前9:00~午後6:00
土曜 午前9:00~正午まで

☎828-2221

秋田市新屋大川町9番7号
美術大学・バス停前

お子さまの笑顔と元気を第一に!

あらやキッズ
クリニック

秋田市新屋元町23-6
☎018-838-7270

有限会社 榎食品

ぎりたんぼ・だまもち製造元

秋田市新屋元町9-3
TEL 018-828-3823・FAX 018-828-3824

新鮮なネタが自慢 宴会場あり20名様まで

小料理 **栄月**

新屋元町19-10
TEL 828-4658

いい暮らし届けたい

nices

ナイス新屋店

☎018(828)6911

お花見の特等席
日替弁当・大小宴会(30名様迄)承ります。

楽亭 すずらん

新屋元町桜並木通り ☎828-3233

青果と食料品

高橋商店

新屋表町11の35 ☎828-3124

森永牛乳新屋販売店

大山 淳

新屋高美町6-8 ☎828-5503
FAX828-5226

医療と介護の安心を

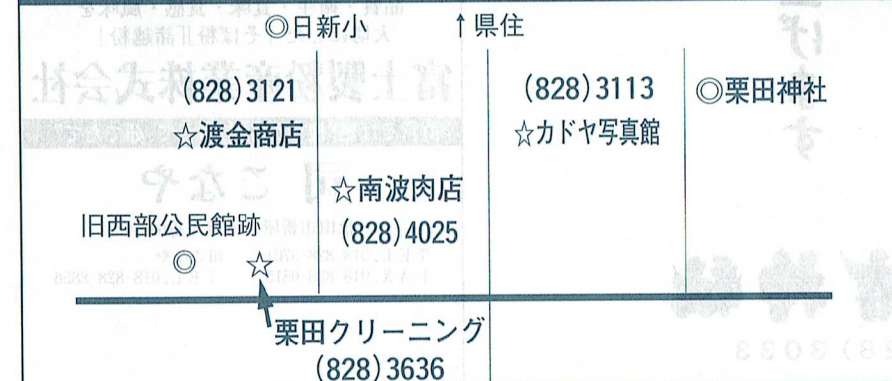
株式会社フォーエバー

秋田市新屋大川町18-7 TEL018-828-1850

— 買物は新屋地区の商店街から —

暮らしの応援団! 地元の専門店が一番

《肉の南波・文具は渡金
写真はカドヤ・クリーニングの栗田》



南波家の手造り

きりたんぼ

比内地鶏専門店
南波肉店

秋田市新屋元町14番26号
TEL・FAX (018) 828-4025

御料理・折詰・仕出し

工藤旅館

新屋扇町3-22 ☎828-4706



より確かな、
安全のパートナー

株式会社電洋社

代表取締役 八代 千秋

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番75-2
TEL 018-888-9200
FAX 018-828-9212
URL <http://www.dys.co.jp>

『創造と開発と・・・』
私たちのモノづくり理念です。

株式会社 道光産業

DOKO

【工事部】ビル用建具工事
内外装金属パネル工事
間仕切、スライディング工事
アルミ・ステンレス手摺工事
建築金物、板金工事

【製造部】建築金物製作・建築板金加工他

〒010-1633 秋田市新屋島木町1-47
TEL 018-828-8111 FAX 018-828-8100
E-mail doko@ruby.ocn.ne.jp
URL <http://www.souzou-doko.jp/>

水まわりのご用命は当社へ

秋田市指定工事業者

吉田ビニール(株)

秋田市新屋島木町1番46号 西部工業団地内

TEL 018-828-2811
FAX 018-828-2817

環境衛生用剤&パイプ詰まり洗浄

トイレ・流し・風呂・洗濯・
排水管詰まり専門店



(有)デオックス

秋田市新屋町字田尻沢30-13
☎018-828-7791

明日の空気を変えていく



土木工事一式・環境整備事業

豊興産株式会社

代表取締役 石黒 慎

〒010-1633 秋田市新屋島木町1番82-2号
☎ 828-4611 FAX 828-3373


謹賀新年

令和御大典奉祝記念事業

ご奉賛
お願い申し上げます

一、神社社殿改修
二、山車及び格納庫作成

趣意書及び振替用紙は神社にございます
ご請求いただければお届け致します



日吉神社

電話018(828)3033

KS(株)ケーエス

営・業・内・容

農業・肥料・農業資材・無人ヘリ・
種子・マルチコブター・農産物取扱

(秋田中央営業所)

秋田市新屋島木町1-136
TEL 018-888-8811

品質・衛生・食味・食感・風味を
大切にした「そば粉」諸越粉

富士製粉産業株式会社

直営そば処「挽きたて、打ちたて、茹でたて」

司 こなや

秋田市新屋島木町1番62号

TEL 018-828-5701 司こなや
FAX 018-828-0515 TEL 018-828-8856